

# NEW ヒライ信

VOL.2  
NO. 79  
(第179号)



がくしゅう 楽習塾 塾長 平井 たかお 幸雄

hiraisin@par.odn.ne.jp

## あいうえおカルタ。

「いろはカルタ」は教訓的な文句やことわざが多い。これを現代風にパロディーにし、ヒライ流にことわざ「あいうえおカルタ」を創ってみました。

<b>あ</b> あとは 野となれ大和 なでしこジャパン (あとは野となれ 山となれ)	<b>い</b> 犬も歩けば 僕も歩く 犬も歩けば 希望に当たる (犬も歩けば 棒に当たる)	<b>う</b> 馬の耳に ブツブツ 妻の寝耳に水 がズブズブ (馬の耳に念仏)	<b>え</b> 絵に描いた モチベーション (絵にかいた餅)	<b>お</b> 思い立った が平日 (思い立った が吉日)
おまけ 杏より梅が安い (案ずるより産むが易し)	位置を聞いて、住を知る (一を聞いて十を知る)	海のもずく (海の藻屑)	縁の下の出前待ち (縁の下の力持ち)	鬼の目にも目やに (鬼の目にも涙)
<b>か</b> かもが年金 背負ってくる 僅かな年金が、振り込め 詐欺にかからぬように (鴨が葱を 背負ってくる)	<b>き</b> 球史に 一勝を得る 200勝投手も、ま ず1勝から・・・ (九死に一生 を得る)	<b>く</b> 腐って もっタイ無い 腐っても食いたイ (腐っても鯛)	<b>け</b> 犬縁の仲 犬の散歩をすると、 犬が縁で仲間が・・・ (犬猿の仲)	<b>こ</b> 子供は 数の子鯨の子 (子供は風の子)
蛙の子は帰る (蛙の子は蛙)	昨日のテキは、 今日のトンカツ	臭いものは豚 (臭い物に蓋)	激辛ぼたもち (棚から牡丹餅)	転ばぬ先の車椅子 (転ばぬ先の杖)           おまけ
<b>さ</b> 触らぬ神に 見捨てられ (触らぬ神に 祟りなし)	<b>し</b> 信じる者は 足すくわれる (信じるものは 救われる)	<b>す</b> 住めば 都はるみ + (住めば都)	<b>せ</b> 千里の道も シッポから (千里の道も 一步から)	<b>そ</b> 備えあれば 嬉しいな (備えあれば 憂いなし)
おまけ 三度目の掃除機購入 (三度目の正直)	知らぬはほっとけ (知らぬは仏)	酸っぱいは 健康の元	狭いながらも 楽しい厠(かわや)	袖のないのは ノースリーブ
<b>た</b> 旅は 靴擦れ 予は情けない (旅は道連れ 世は情け)	<b>ち</b> 塵も 積もれば 邪魔になる (塵も積もれば 山となる)	<b>つ</b> 妻を憎んで ひどい肉まずい (罪を憎んで 人を憎まず)	<b>て</b> 出来心 あれば下心 愛は真心、恋という 字は下心 (水心あれば魚心)	<b>と</b> どんぶりの 値段比べ 牛丼チェーン店の 価格競争はし烈です (どんぐりの 背比べ)
頼りないのはいじら しい(頼りのないのは 良い知らせ)	チリ・モツ レバ山盛り	月とスッポンポン (月とすっぽん)	手持ちブタさん (手持ち無沙汰)	時には耳鳴り (時は金なり)           おまけ

<b>な</b> 泣きっ面に 8% <small>(泣きっ面に蜂)</small>	<b>に</b> 人間万事 才能が邪魔 <small>(人間万事 塞翁が馬)</small>	<b>ぬ</b> 盗人にも 五分の楽しみ <small>(盗人にも 五分の魂)</small>	<b>ね</b> 寝る子は こたつ <small>(寝る子は育つ)</small>	<b>の</b> 残りものに 河豚がある <small>(残り物に 福がある)</small>
---	--	---	---	---

おまけ

ならぬカンニング するがカンニング	苦いから胃薬 <small>(二階から目薬)</small>	抜けに釘 <small>(糠に釘)</small>	猫にこんばんは <small>(猫に小判)</small>	乗りかかったふなっ しー <small>(乗りかかった船)</small>
----------------------	-----------------------------------	---------------------------	----------------------------------	--

<b>は</b> はな 端より 談合 <small>(花より団子)</small>	<b>ひ</b> 人の振り 見て見ないフリ <small>(人のふり見て わがふり直せ)</small>	<b>ふ</b> 覆水盆に 帰らず、 正月に帰る <small>(覆水盆に返らず)</small>	<b>へ</b> へたも長い 長ナス <small>(下手な長談義)</small>	<b>ほ</b> 骨折り損 の傘屋儲かる <small>(骨折り損の くたびれ儲け)</small>
--	--	--	--	--

おまけ

母ひとり小太り <small>(母ひとり子一人)</small>	ひょうきんからくま モン <small>(瓢箪から駒)</small>	ブスに真珠 <small>(豚に真 珠)</small>	下手な理由で休んで ニタリ <small>(下手な考え 休むに似たり)</small>	ほうぼうに筆の誤り <small>(弘法も筆の誤り)</small>
-------------------------------------	--	----------------------------------	--	---------------------------------------

<b>ま</b> 負けると カチン <small>(負けるが勝ち)</small>	<b>み</b> 耳に タラコ <small>(耳にタコ)</small>	<b>む</b> 無理が通れば 道路引込む <small>(無理が通れば 道理引込む)</small>	<b>め</b> 目の上の ふたコブ ラクダ <small>(目の上の たんこぶ)</small>	<b>も</b> ものもいい 世でカードが 役に立つ <small>(ものも言いよで 角が立つ)</small>
---	---	---	--	---

おまけ

孫にも衣装 <small>(馬子にも衣装)</small>	身から出たわび・さび <small>(身から出た錆)</small>	昔使った記念通貨 <small>(昔取った杵柄)</small>	ひら <del>×</del> いたかお	もういくつ寝るとお焼 香 <small>(もういくつ寝るとお正月)</small>
----------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------	----------------------	--

<b>や</b> 病は 吐き気から <small>(病は気から)</small>	<b>み</b> 胃の中の おかず大食 を知らず <small>(井の中の蛙 大海を知らず)</small>	<b>ゆ</b> 油断 VS 敵 <small>試合に勝つには、 対戦相手(敵)よりも、 自らの油断に勝て! (油断大敵)</small>	<b>え</b> ABCD 退屈 <small>退屈だろうが、基本の ABCをマスターしてこ そ・・・ (彗びで鯛釣る)</small>	<b>よ</b> 弱り目に 霞み目 <small>寄る年波に、目の衰えが 目立ってきた・・・ (弱り目に祟り目)</small>
--	---	---	--	--

<b>ら</b> 楽あれば 九九八十一 <small>楽に九九を覚えれば楽 しい (楽あれば苦あり)</small>	<b>り</b> リッチな者 の子沢山 <small>昔は、貧乏人の子沢山と 言ったが、今は、子育て に金がかかるので・・・ (律義者の子沢山)</small>	<b>る</b> ルンルンは 友を呼ぶ <small>友を呼んでルンルンパ ーティー (類は友を呼ぶ)</small>	<b>れ</b> 良薬は 苦いビール <small>どんな酒も百薬の長 (良薬は口に苦し)</small>	<b>ろ</b> 論より 焼香 <small>ロンよりツモ (論より証拠)</small>
--	--	---	---	---

<b>わ</b> 渡る世間に お・も・て・な・し <small>(渡る世間に 鬼は無し)</small>	<b>を</b> 老いては 子にヘルパー <small>(老いては 子に従え)</small>	ひらがな・あいうえおの元の漢字(漢字の草書体) 安以宇衣於加幾久計己左之寸世曾太知川天止奈仁奴祢乃 波比不部保未美武女毛也由与良利留礼呂和為患遠无 カタカナ・アイウエオの元の漢字(漢字の一部) 阿伊宇江於加幾久介己散之須世曾多千川天止奈二奴禰乃 八比不部保万三牟女毛也由与良利流礼呂和并慧乎し
--	---	---

あ！  瓢箪からくまモン

渡りにふなっしー  ん？